

南 風

津島市立南小学校 校長室だより

平成30年9月28日 発行

平成30年度14号 (通算112号)

※ あわせて津島市立南小学校HPをご覧ください



『校区ふれあい運動会』、大玉送りで盛り上がり

23日(日)、ふれあい運動会を実施しました。雨のため1日延期しましたが、「協力しよう!平成ラストの運動会」の思いが天につうじ、清々しい秋晴れの中の運動会となりました。あわせて今年は北海道胆振東部地震・西日本豪雨の義援金の募金活動も行いました。ツシ丸君も来校してくれました。また日比市長さんはじめ沢山の来賓の方々も応援に駆け付けてくださいました。

「校区ふれあい運動会」のスタイルを軌道修正して2年目。今回も「ふれあい運動会実行委員会」「校区交通安全協会」「南小PTA役員」「学校地域協働本部南風」の皆さんにお世話をおかけしました。A先生の紅白パンツ、新種目『大玉送り』、低中高学年それぞれの表現運動、金管バトンクラブの演奏とパフォーマンスなど見どころ一杯の運動会となりました。運動会に参加してくださった皆さん本当にありがとうございました。

地震・豪雨の義援金受け付けました

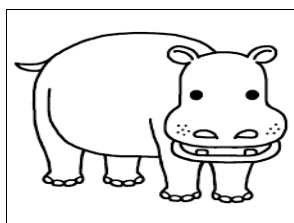
運動会当日、「平成30年8月 北海道胆振東部地震災害義援金」「平成30年7月 西日本豪雨災害義援金」を受付、日本赤十字愛知支部におくりました。本部「義援金箱」には、**21,272円**の募金が集まりました。ありがとうございました

た。

- 1 ねらい P T A活動・青少年赤十字活動として、2箇所（北海道胆振地方・西日本）の被災地へ義援金を送ります。
- 2 募金の日時、場所 運動会終日 津島市立南小学校運動場・本部テント
- 3 送付先 郵便局の窓口を通して、日本赤十字愛知県支部宛に送付
- 4 主催 津島市立南小学校 PTA、児童会
- 5 合言葉 守る命、広げる防災

校長先生の独り言：『講演会 朝鮮通信使が伝えた韓日善隣友好』に出席

昨年度津南小と交流のあった大韓民国名古屋領事館から講演会の紹介がありました。名古屋国際センターで開催された大韓民国領事館主催の講演会に出席しました。『朝鮮通信使が伝えた韓日善隣友好』というテーマの講演会でした。私自身、津島市・あま市の人権学習会で『在日コリアンー朝鮮通信使から今日までー』というテーマで報告したことがあります。とても関心のある講演会に参加させて頂きました。前半は「朝鮮通信使と東海」。この地方の朝鮮通信使の史跡について解説をしていただきました。後半は雨森芳州を通してのまちづくりについて講演して頂きました。関心が高かったのであつという間の2時間半でした。



カバ校長の歴史散歩(1) 『花正のコンスタンチノ』

長崎市に『26 聖人殉教の碑 (地)』があります。これは豊臣秀吉のバテレン追放令で初めて犠牲となった 26 人のカトリック信者の記念碑ですが、この中に尾張出身のクリスチャンが 4 人もいることはあまり知られていません。これは当時尾張国花正村（あま市花正）に居た「コンスタンチノ」と呼ばれた老人の力によります。時は戦国時代から江戸時代初めにかけてのお話です。

コンスタンチノは元々大和国（奈良県）沢城（宇陀）の城主であった高山右近の父に仕え、沢城のキリスト教施設の担当をしていました。沢城のつとめをやめてからは自分の生まれ故郷の花正村に戻り、キリスト教の教えを広めました。そして信者を京都に連れていき、外国人宣教師たちに出会わせようです。その中には「日本史」を書いて有名になったルイス・フロイスもいました。多くの宣教師たちが尾張国にやってきました。江戸時代となり、尾張藩はキリスト教の取締を積極的に行わなかったため、キリスト教信者が多かったそうです。